

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレジオ尼崎ASIAN新築マンション	階数	地上15F,地下0F
建設地	兵庫県尼崎市神田北通三丁目32番	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内、市街化区域、準防	平均居住人員	140 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年7月 予定	評価の実施日	2025年11月14日
敷地面積	509 m ²	作成者	株式会社優都設計 内田善三
建築面積	267 m ²	確認日	2025年11月14日
延床面積	3,517 m ²	確認者	株式会社優都設計 内田善三



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

標準計算: ①参照値 100%, ②建築物の取組み 98%, ③上記+②以外の 98%, ④上記+ 98%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	開口部に遮音性等級T-2の採用や、F☆☆☆の建材の採用などを行い、室内環境の向上に努めたほか、一次エネルギー消費量削減率(再エネ無)=20%の計画とし、建物の熱負荷抑制に配慮するなど、付加価値を設けた。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	開口部に遮音性等級T-2の採用や、F☆☆☆の建材の採用などを行い、室内環境の向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー	一次エネルギー消費量削減率(再エネ無)=20%の計画とし、建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR3 敷地外環境 特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される